

ABOUT THE JAPAN OBSERVATORY

JOB(ジャパンオブザーバトリー) について



Message President of Milano Unica

会長： シモーネ・カンクリーニ氏

「日本のテキスタイル産業が誇る高い品質、研究開発力、革新的なもののづくりは、世界市場に新たな価値をもたらします。

より多くの日本企業の皆様に、ミラノ・ユニカへご参加いただけることを期待しています。

特に、化合繊やカットソー、デニムをはじめ、革新的な素材、サステナブル素材、循環型ものづくりに取り組む企業の皆様に、世界のバイヤーと新たな関係を築く機会として、本展をご活用いただければ幸いです。」



THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

1

日本素材が集積するJOBのプレゼンス

ジャパン・オブザーバトリーは、回を重ねるごとにMUにおける存在感を一層高めています。MU全体で海外バイヤーの来場が約50%を占めるなど国際化が進む中、日本の先進的な素材や高付加価値素材に対する認知と評価は世界各国で高まり、ニーズも拡大しています。こうした継続的な関心により、リピート来場も定着しています。バイヤーにとって、さまざまな日本素材を一度にチェックできる魅力的な場となっています。



JAPAN
Observatory

THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

2

集客力あるJOBトレンド & インデックス

JOBエリアのゲートウェイとして、毎回、多くのバイヤーを集めるJOBトレンド & インデックス。バイヤーアンケートでも、ここを楽しみに訪れたとの声が挙がるほど。

JFWトレンド・テーマをストーリー性ある空間デザインで発信し、JOB出展者素材を展示演出。バイヤーのクリエイションと素材ソーシングを喚起し、JOB出展者ブースに誘引します。

JAPAN
Observatory



THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

2

「産地フォーカス」で日本のサプライチェーンの多様性を力強く発信

特別企画「産地フォーカス」では、日本の和歌山ニット産地を取り上げ、紡績・染色・加工・縫製といった一連の工程をVR映像による“バーチャル工場見学”でご体験いただきました。

国内サプライチェーンの多様性と高度な技術力を来場者の皆様に訴求し、日本のものづくり現場に直接触れていただける仕掛けとして、非常に高い評価をいただいております。

次回は、「北陸“GOSEN”」にフォーカスを当て、新たな視点から日本のクラフトマンシップを発信してまいります。

JAPAN
Observatory



THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

3

ジェットロによる充実したサポート

ジェットロのグローバル・ネットワークを通じて、事前に欧米ハイエンド・バイヤーに直接アプローチし、JOBエリアへの誘致活動をしています。

会場では、バイヤーの求める素材のニーズを聞き出し、JOB出展者ブースに誘導することで、ビジネスマッチングを促進しています。



JAPAN
Observatory



JOB来場者カテゴリー

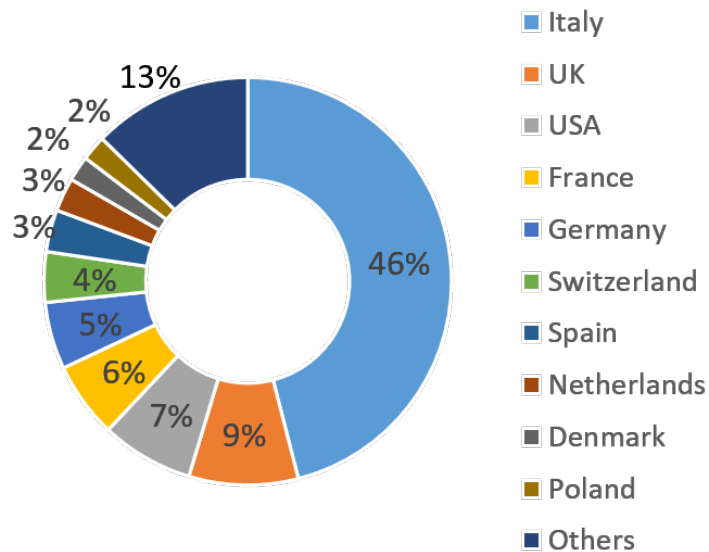
(ジェトロ バイヤーアンケート 2026.7)

国別来場数

イタリア以外の欧州からの来場が増加

(2026AW→2027AW)

- イタリア : 51%→**46%**
- イギリス: 7%→**9%**
- フランス: 5%→**6%**
- ドイツ: 4%→**5%**

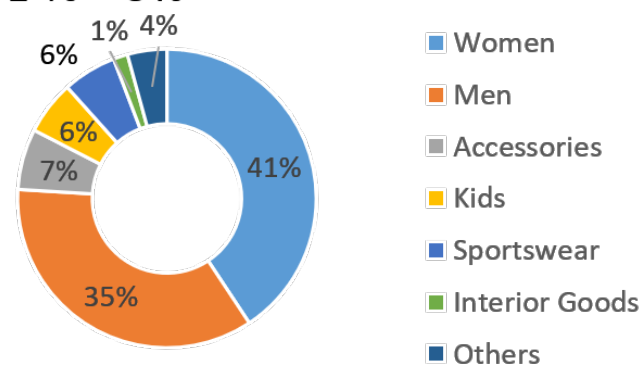


カテゴリー別来場数

スポーツウエアが増加

(2026AW→2027AW)

- 1%→**6%**

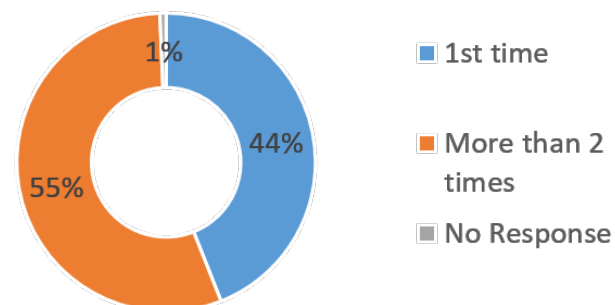


新規・既存別来場数

JOB2回目以上来場者が増加

(2026AW→2027AW)

- 50%→**55%**

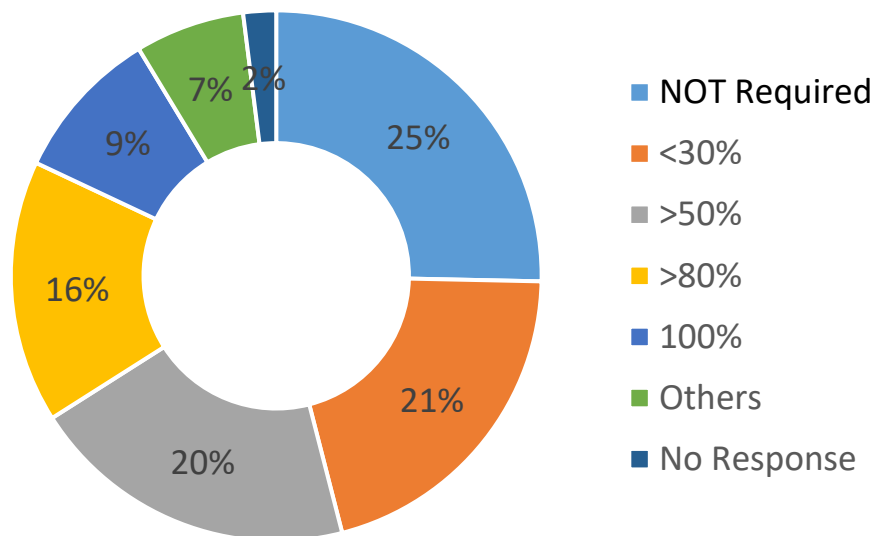


最も重要サステナブル認証

(ジェトロ バイヤーアンケート 2026.7)

- サステナブル素材を求めないブランドが一定数ありつつも、約3/4は一定のサステナブル素材の利用が求められている
- 認証を必要と答えるブランドの中では、GOTS、Oeko-Tex、GRS、RWSを重視する傾向

自社で求められるサステナブル素材の利用率 最も重要な認証（複数回答）



RANK	認証	件数
1	GOTS	66
2	Oeko-Tex Standard 100	46
3	Not mandatory	42
4	GRS	32
5	RWS	27

THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

4

多様なJOB出展ブースの選択肢

JOBの出展ブースは、18㎡、26㎡、36㎡、52㎡以上のブースサイズ、または、その組み合わせから出展者のニーズに合わせて選択できます。

また、JOBだけの特例として、組合・団体・グループでの出展も可能とし、産地や海外で活動するグループ企業の強みをアピールすることができます。組合・団体ブースにおいては、1社につき9㎡単位を基本とし、参加希望社数に応じてブース面積の調整が可能です。



JAPAN
Observatory



THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

5

ジェトロ支援商談ブース
<JOB Next by JETRO>

ミラノ・ウニカへの初出展、または過去の出展回数が3回までの中小企業を対象とした、9㎡単位の共同ブースです。海外展示会への出展経験が少ない企業にも参加しやすい環境を提供し、日本ならではの高品質・高付加価値な素材を世界のハイエンドバイヤーへ紹介。海外販路の開拓や新たな商談機会の創出を後押しします。



JAPAN
Observatory



THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

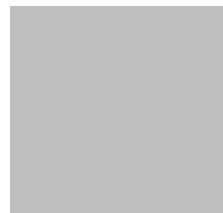
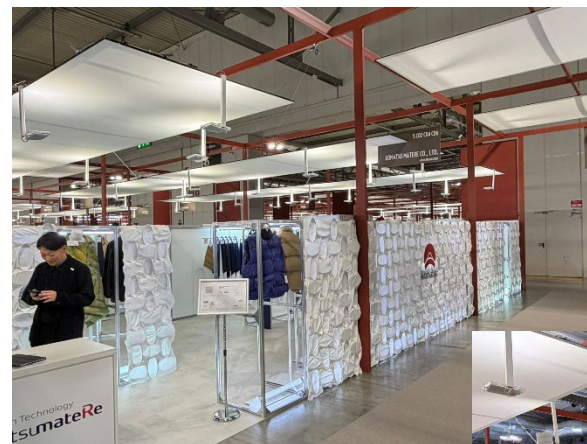
6

アウトサイドJOB出展

72㎡以上（w.12.0m d.6.0m）の出展ブースで、JOBエリア外のMUエリア（Moda Inなど）への単独出展が一定の条件のもとで認められた企業のみ出展が可能です。

通常のJOBエリア内での出展とは違い、JFW/JETROによるサポートは限定的になり、事務・経理業務が主体となりますことをご留意ください。

詳細な情報につきましては、出展募集を参照ください。



JAPAN
Observatory

THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

7

JOB出展者サポート＜伴走支援＞

MU出展に関する開催・運営・諸申請、JOBトレンド&インデックスへの提案素材やブースでのビジネス対応素材、日本・イタリア間の渡航に関する注意事項・安全対策の最新情報などについて、JOB主催者よりアドバイスを致します。

現地での万一の病気、けが、事故、盗難等のお困りごとについても、JOBスタッフによるサポートをしますので安心です。



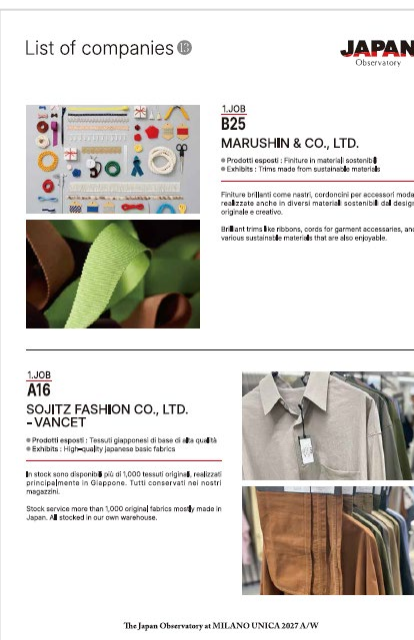
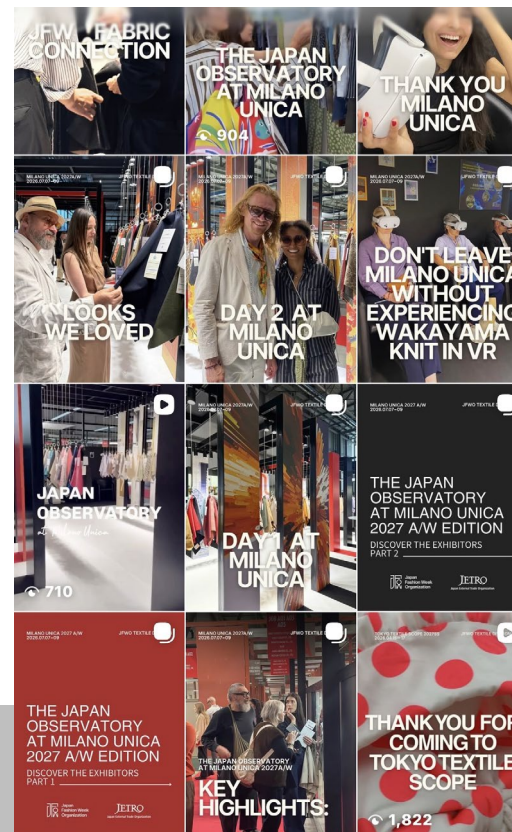
JAPAN
Observatory

THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

8

JOB_PR活動

国内外の業界専門紙・誌やウェブメディア、Instagramを通じて、JOB出展企業や日本素材の魅力を幅広く発信します。さらに、ジェトロのネットワークを活用したハイエンドバイヤーへの誘致活動を展開し、JOBへの関心喚起と来場促進、商談機会の創出につなげます。



THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

9

JOBに来場する有名ブランド

A.P.C. / Acne Studios / Adam Lippes / ALAIA / Aquascutum / ARC'TERYX / Aspesi / BANANA REPUBLIC / BOTTEGA VENETA / Brooks Brothers / Burberry (Daniel Lee) / C.P. COMPANY / Alessandro Pungetti / Calvin Klein / CANADA GOOSE / CELINE / CERRUTI / Coach / DIESEL / Dior / DRIES VAN NOTEN / Giorgio Armani / GIVENCHY / GUCCI / HERMES / Herno / HUGO BOSS / Imax Srl / Max Mara / ISABEL MARANT / JW ANDERSON / Karl Lagerfeld / KENZO / Kering / LACOSTE / LEMAIRE / Loro Piana / Louis Vuitton / lululemon / Maison Kitsune / Margaret Howell / MONCLER / MSGM / Nike / On / Paul Smith / PRADA / rag & bone / Ralph Lauren / SAINT LAURENT / STONE ISLAND / supreme / TATRAS / The Row / Theory / Thom Brown / TOD'S / TOM FORD / TOMMY HILFINGER / Tory Burch / Universal Works. / Zara 等

(2026.7展実績より)



JAPAN
Observatory



Contact

問い合わせ先



一般社団法人日本ファッションウィーク推進機構（JFWO）
テキスタイル事業 事務局



03-6805-0791



mu@japancreation.com



jfwo_textile_div

募集締切

2026年9月11日（金）

JOB募集リンク

<https://jfwtextile.com/JOB/ja/2028ss/application/>

<JOB Next by JETROブース> ジェトロ支援商談ブース募集リンク

<https://www.jetro.go.jp/jobnextmu2028ss>